

様式第1号（第6条関係）

協働事業に関する提案書

令和5年2月24日

（あて先）狭山市長

団体名 こそだて支援 comono

所在地

代表者名 兒玉 保光

次のとおり、協働事業に関して提案します。

1 提案する協働事業	市民提案型協働事業
2 事業名	音楽を通じた”孤育て”支援 —打楽器のワークショップで作る交流の場—
3 事業期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日
4 事業種別	継続事業
5 事業予算	総額 579,700 円（内補助金申請額 434,000 円）
6 事業概要	2023年4月から毎月2回、ママ友との出会いの場、日常的な交流の場づくりを目指し、乳幼児から大人まで楽しめる打楽器のワークショップを行う。また秋にはより多くの出会いと交流の場作りと市内の子育て支援情報の提供を目的として打楽器フェスティバルを開催する。
7 希望する担当課	自治文化課
8 添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 協働事業に関する企画書（様式第2号） <input checked="" type="checkbox"/> 協働事業収支予算書（様式第3号） <input checked="" type="checkbox"/> 協働事業実施スケジュール（様式第4号） <input checked="" type="checkbox"/> 協働事業提案団体概要書（様式第5号）

様式第 2 号（第 6 条関係）

協働事業に関する企画書

団体名 こそだて支援 comono

<p>1 事業名</p>	<p>音楽を通じた“孤育て”支援 打楽器のワークショップで作る交流の場</p>
<p>2 事業の詳細</p>	<p>ワークショップは「パチカ部」と「カンカン部」があり、「パチカ部」は、紐でつないだ球状の打楽器（パチカ）を打ち合わせて音を出すパチカ奏者を招いて、パチカで音を出しリズムを作るところまで一緒に演奏しながら楽しむ。</p> <p>「カンカン部」はスティールパン奏者を招き、空き缶で音階のある打楽器を作成して一緒に演奏を楽しむ。</p> <p>呼びかけは乳幼児連れの親子が中心となるが、“世代間交流によって「孤育て」が緩和される場”としても機能するよう、いつでも・誰でも気軽に参加できることとする。ワークショップはそれぞれ月一回ずつ定期的に開催し、音楽を通じた交流の場を日常的に作り出すことをその目的とする。</p> <p>また 10 月には打楽器フェスティバルを開催する。日常的な「パチカ部」、「カンカン部」の交流の場に対して、非日常的なイベントを行うことで、より多くの交流が図れる場を作り、両部の参加者による発表の場やワークショップの手伝い等によって社会との接点を作ることで、「お母さん」達自身が悩みや不安を共有する仲間や社会とつながれるような機会をつくる。</p> <p>同時に、打楽器フェスティバルでプロの打楽器奏者による生の演奏会を行うことで、気持ちをリフレッシュし、普段触れている楽器についてより深く知れるような場を作る。</p> <p>また、会場内には子育て支援ブースを設置し、悩みの相談先や支援制度の情報を提供する。</p> <p>参加費は、ワークショップ 1 回 500 円（4 歳以上）、フェスティバルは無料とする。</p>

3 実施体制	<p>ワークショップ及びフェスティバルはアーティストを中心に、comono の兒玉とボランティアが運営の裏方となり実施する。</p> <p>子育て支援情報ブースは、市の子育て支援事業と連携して情報収集を行い、実施する。</p>
4 役割分担	<p>【提案団体の役割】</p> <p>アーティストとの連絡調整・チラシ作成</p> <p>スタッフ間の連絡調整・当日使用する備品準備</p> <p>子育て支援情報のチラシ収集</p>
	<p>【市の役割】</p> <p>子育て支援情報のチラシ等の提供</p> <p>ワークショップ開催時の告知</p> <p>ワークショップ開催場所の相談、備品の貸し出し</p> <p>事業予算の補助</p>
5 協働の効果	<p>母親たちをつなぐ交流の場、リフレッシュの場として機能することによって、市内の“孤育て”中の“お母さん”の気持ちを少しでも和らげることは、子育てしやすい街づくりの一翼を担う。</p> <p>また、市で行っている子育て支援サービス情報を提供する場となり、アウトリーチの役割を担う。</p>
6 事業のアピールポイント	<p>音楽は心をワクワクさせるツールであり、気軽に足を運べる場である。乳幼児と一緒に音楽を楽しむ催しは、毎日一人ぼっちで孤育てに忙殺されている“お母さん”が親子で外出する最適なきっかけを作る。</p> <p>繋がりを求める仲間達が出会い、交流し、子育て支援情報も入手できる場は重要である。</p> <p>音楽に触れることで気分もリフレッシュし、楽器の演奏は情操教育の役割も担う。</p>